

はしま議会だより

令和5年

8月1日発行

2023 AUGUST

No. 183

主な内容

- 第2回(5月)臨時会概要、議会構成、審議結果・賛否一覧…………… 2P
- 第3回(6月)定例会概要、質疑、人事案件・陳情・要望、請願の審査、発議、議員派遣…………… 3～5P
- 一般質問 15議員が市の諸問題を問う…………… 6～11P
- 羽島市議会議員政治倫理審査会… 11P
- 6月定例会審議結果・賛否一覧…………… 12P

岐阜県消防操法大会に向け、連日訓練に励む正木分団

第2回(5月)臨時会

羽島市議会構成

第2回市議会臨時会は5月12日招集され、1日間の会期で開催されました。

今臨時会には、専決処分の報告など7件が提出され、原案のとおり可決、承認及び同意しました。

また、議会構成に伴う正副議長の選挙が行われ、議長に藤川貴雄氏、副議長に安井智子氏が選ばれました。

さらに、常任委員会等の各委員会の選任を行い、議会構成を決めました。



(順不同) ◎ 委員長 ○ 副委員長

◆ 総務委員会(6人)

- ◎ 南谷佳寛 ○ 近藤伸二
- 安藤 誠 安井智子
- 後藤國弘 花村 隆

◆ ごみ処理施設建設特別委員会(18人)

- ◎ 藤川貴雄 ○ 安井智子

◆ 民生文教委員会(6人)

- ◎ 川柳雅裕 ○ 南谷清司
- 後藤 徹 佐藤 健
- 栗津 明 藤川貴雄

◆ 議会改革特別委員会(6人)

- ◎ 南谷清司 ○ 後藤國弘
- 安藤 誠 佐藤 健
- 川柳雅裕 花村 隆

◆ 産業建設委員会(6人)

- ◎ 山田紘治 ○ 野口佳宏
- 河崎周平 原 一郎
- 堀 隆和 豊島保夫

◆ 予算決算特別委員会(18人)

- ◎ 近藤伸二 ○ 南谷清司

◆ 議会運営委員会(6人)

- ◎ 後藤國弘 ○ 川柳雅裕
- 後藤 徹 野口佳宏
- 南谷佳寛 山田紘治

◆ 広報広聴委員会(6人)

- ◎ 野口佳宏 ○ 堀 隆和
- 河崎周平 安藤 誠
- 後藤 徹 花村 隆

第2回(5月)臨時会 議案の審議結果

◎…全会一致で可決 ○…賛成多数で可決 ×…賛成少数で否決

| 議案番号 | 件名 | 審議結果 |
|-------|---|------|
| 承第2号 | 専決処分の報告並びにその承認について(専第4号 羽島市税条例の一部を改正する条例について) | ◎ |
| 承第3号 | 専決処分の報告並びにその承認について(専第5号 羽島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について) | ○ |
| 承第4号 | 専決処分の報告並びにその承認について(専第6号 令和4年度羽島市一般会計補正予算(第14号)) | ◎ |
| 承第5号 | 専決処分の報告並びにその承認について(専第7号 令和5年度羽島市一般会計補正予算(第1号)) | ◎ |
| 議第31号 | 羽島市監査委員の選任について | ◎ |
| 議第32号 | 羽島市校内適応指導教室条例について | ◎ |
| 議第33号 | 令和5年度羽島市一般会計補正予算(第2号) | ◎ |
| | 議長選挙 | 選挙 |
| | 副議長選挙 | 選挙 |
| | 特別委員会の設置について | ◎ |
| | 各常任委員会委員の選任について | 選任 |
| | 議会運営委員会委員の選任について | 選任 |
| | 特別委員会委員の選任について | 選任 |
| | 閉会中の継続審査について | ◎ |

議案の賛否一覧

※賛否が分かれたもののみ掲載しています。

| 議案番号 | 件名 | 審議結果 | 議員 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---|------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|
| | | | 河崎周平 | 安藤誠 | 後藤徹 | 佐藤健 | 南谷清司 | 栗津明 | 原一郎 | 安井智子 | 川柳雅裕 | 野口佳宏 | 後藤國弘 | 堀隆和 | 藤川貴雄 | 豊島保夫 | 南谷佳寛 | 花村隆 | 山田紘治 | 近藤伸二 |
| 承第3号 | 専決処分の報告並びにその承認について(専第5号 羽島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について) | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

審議結果：◎…可決 ×…否決

賛否状況：○…賛成 ●…反対 議…議長のため採決に加わらない
欠…欠席 棄…棄権 除…除斥

6月定例会で次のことが決まりました。

第3回市議会定例会は6月8日招集され、7月3日までの26日間の会期で開催されました。

今定例会には条例の一部改正など35件が提出され、本会議、委員会で慎重に審議の結果、原案のとおり可決及び同意しました。また、議員発議1件を可決しました。

今定例会で決まったこと、議案に対する審議の状況は次のとおりです。

羽島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
令和5年度一般会計補正予算

事前申し込みにより、自宅前で粗大ごみを収集します

令和5年10月から家庭より排出される粗大ごみの戸別収集を実施するにあたり、その手数料の額を定めます。

問 戸別収集にかかる手数料額設定の根拠は。

答 戸別収集にかかる手数料の設定は、サービスを受ける人が応分の負担をする受益者負担の原則と直接搬入する人との公平性を確保しながら、ごみ処理券方式を採用している近隣自治体の料金水準を参考に設定した。

問 戸別収集の回数に制限は設けるか。

答 戸別収集の利用は1世帯につき月1回までの利用とする予定である。

問 制度の周知方法は。

答 広報はしま8月号や市ホーム

ページに内容を掲載するとともに、広報はしま9月号にも折り込みチラシを入れる予定である。また、粗大ごみ処理券を取り扱っている店舗などにおいて、啓発ポスターを掲示してもらうよう準備を進めている。

問 外国人向けの周知はどのように行うか。

答 市ホームページは言語を選択することで内容を確認することができる。作成するチラシにQRコードなどをつけて誘導できるように努める。

問 今回の改正で戸別収集の上限数を1回5点までとした理由は。

答 多数の粗大ごみを玄関先などに置かれた場合、収集されるまでの間、交通の妨げになることや、収集作業の効率性を考慮し、直接搬入と同じ5点までとするという基準を採用した。

問 戸別収集は何人体制で実施するのか。

答 業務委託による対応を予定しており、粗大ごみの積み下ろしの

羽島市税条例の一部を改正する条例について 水利地益税の税率を見直します。

令和6年1月1日から税率を田1000㎡あたり28000円から31500円に改正します。

問 税率見直しの理由と課税対象は。

答 水利地益税は南部かんがい事業に充当するための目的税で、かんがい施設の維持管理費や近隣の土地改良区との均衡を踏まえ税率を見直すものである。課税対象は羽島市南部かんがい事業区域内の田で、事業区域の一部を除く逆川から南部の地域である。

問 課税面積、地権者数は。

答 令和5年度当初課税で、課税面積は約852ha、納税義務者となる耕作者は1813人である。

問 水利地益税の用途は。

答 羽島市南部かんがい施設の維

際のトラブルや運搬時の事故等に対応するため、2人体制を考えている。

問 印刷製本費37万4000円の内容は。

答 現在、粗大ごみ処理券は200円券のみを販売しており、戸別収集を開始するにあたり、市民の利便性の向上を図るため、新たに800円券を作成するものである。

持管理に使用され、主に揚水機場の電気代や幹線水路の浚渫、水路改良工事などで、令和元年から3年度の歳出の平均額は9217万2000円である。

問 水利地益税は全国で4市町しか徴収していない。徴収を中止することに對する考えは。

答 南部かんがい事業に充当する目的税であり、受益者負担の原則の観点からも徴収を中止する考えはない。

問 水利地益税と財産収入で費用を賄うことについて、市の考えは。また、事業に要した費用に対して水利地益税と財産収入で不足する

第 3 回 (6 月) 定 例 会

場合、どのように対応し、負担総額はいくらか。

答 受益者負担の原則の観点から、歳出に見合った歳入を確保することが必要であると考えているが、排水施設の維持管理費は一般財源にて充当しており、令和3年度の充当額は3193万円である。

質 疑

令和5年度補正予算

問 保育所整備事業について、事業の詳細は。

答 国庫補助金を活用し、保育園や認定こども園における熱中症対策のためのエアコンの新規設置や更新に要する経費に対する補助を予定している。

問 保育施設等給付金支給事業について、事業の概要は。

答 物価高騰対策として、保育所等を運営する事業者に対し、運営の継続や経営の安定を目的に給付金を支給する。

問 第2子以降出産祝金支給事業について、申請から支給までの流れと周知方法は。

答 出生届提出時に申請書を配布し、提出してもらう。この事業は

問 水利地益税の減免制度は。

答 一定の要件に合致する土地については減免制度があり、その要件は貧困により、公私の扶助を受ける方が所有または耕作する土地、公益のため、直接専用する土地、大規模な災害などにより著しく価値の減じた土地などである。

令和5年4月1日以降に第2子以降の子を出産された人も支給対象となるため、対象世帯へ申請書を郵送し、返信等で申請してもらう予定である。支給方法は希望の金融機関へ対象児童1人につき10万円を口座振り込みする。広報はしまや市ホームページ等にて制度の周知を図る。

問 新型コロナウイルス追加接種事業について、現在の新型コロナウイルスワクチンの接種割合は。

答 令和5年5月8日から始まった新型コロナウイルスの春開始接種の65歳以上全体の接種率は6月22日現在、44・1%となっている。

問 羽島市ゼロカーボンシティ達成推進事業について、調査の目的は。また、調査結果をどのように活用するか。

答 この調査は2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする取り組みを進める中、設置可能な公共施設に太陽光発電設備を導入することに対し、導入効果や導入手法などを検討するために実施する。今後、この調査結果をもとに、公共施設への太陽光発電設備設置に向け、優先順位などを検討し、導入計画を作成していく予定である。

問 給食事業費について、給食の材料費高騰分の助成期間と、1食あたりの助成金額は。

答 給食の材料費高騰分の助成期間は令和6年3月までの1年間で、1食あたりの市の負担額は小学校の給食費250円に対し26円、中学校の給食費290円に対し30円である。

問 庁舎施設管理費について、中庁舎解体関連委託料の内訳は。

答 中庁舎解体工事設計業務委託料は236万5000円で建物調査、設計図の作成等を行う。中庁舎アスベスト調査業務委託料は190万8000円で、約40カ所の

アスベスト調査等を実施する。中庁舎照明器具PCB含有調査業務委託料は6万6000円で、照明器具のPCBの有無の調査を実施する。旧庁舎金属類等収集運搬及び処分業務委託料は245万7000円で、事務机、ロッカーなど、金属類を収集運搬・処分し、換金可能なものは換金分を事業費の支払いから差し引く。旧庁舎廃棄物処分業務委託料は205万2000円で、金属類の収集運搬・処分対象とならなかった廃棄物をまとめて処分する。



昭和40年竣工の旧中庁舎

条例改正

問 羽島市職員の給与に関する条例及び羽島市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について、内容と手当額はいくらか。

答 これまでの対象者に加え、対策本部が設置され、感染症の発生及びまん延の初期段階から派遣された職員についても、手当の支給対象者とするため、改正を行うものである。手当額については、期間や派遣される施設の区分により金額が定められており、1日につき3970円から6620円の範囲で支給される。

第3回(6月)定例会

問 羽島市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について、手当支給の根拠は。

答 5類移行に伴い、国において手当が廃止されたことから、市の条例においても同様に特例の廃止を行うものであるが、5類移行後においても感染症に係る作業は変わらず継続していることから、国からの財源措置のある間に限り、感染症防疫作業手当として手当支給を行う予定をしている。

その他

問 導入する移動式指揮運用作戦盤の効果は。

答 新しい作戦盤は、救急車のストレッチャーを改造し、車両後部から引き出すことで展開でき、短時間で現場指揮本部が開設できるようになる。また、現場指揮車が進入できない災害現場でも適切な場所に現場指揮本部が開設できるようになる。

問 市道路線の認定について、橋梁撤去のための道路認定だが、その判断基準は。

答 岐阜県橋梁点検マニュアルに基づき健全性を診断した結果、構造物の機能に支障が生じ、緊急に措置を講ずべき状態と判定された

ため、撤去したものである。

人事案件

人権擁護委員の候補者に

- 渡壁 由香さん (正木町)
- 南谷 東子さん (小熊町)

委員の任期満了に伴い、渡壁さんを新たに、南谷さんを再び推薦したい旨の議案が提出され、これに同意しました。

羽島市農業委員会委員に

- 山田 倉造さん (上中町)
- 石原 晃さん (桑原町)
- 時田 昌子さん (桑原町)
- 宮田 圭さん (桑原町)
- 大井 理恵さん (桑原町)
- 森川 素行さん (竹鼻町)
- 加藤 芳正さん (足近町)
- 岩田 悟さん (足近町)
- 山北 嘉孝さん (小熊町)
- 佐藤 文恵さん (福寿町)
- 花村 直良さん (正木町)
- 浅野 喜代子さん (下中町)
- 西川 ひとみさん (小熊町)
- 伊藤 克巳さん (福寿町)
- 田中 敏信さん (福寿町)
- 渡邊 裕介さん (稲沢市)

委員の任期満了に伴い、先の方々を新たに任命したい旨の議案が提出され、これに同意しました。

陳情・要望

6月定例会で受理した陳情・要望は次の1件です。

- 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書
- 受理した陳情・要望は本会議で報告され、全議員に陳情書の写しを配布しました。

請願の審査

【不採択とされたもの】

- インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書

発議

- 地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分事項について

1件140万円以下の金銭債権に係る訴えの提起、和解及び調停に関することを市長において専決処分できる事項として定めました。

議員派遣

8月21日の市町村議会議員セミナーへ議員を派遣します。「議会の活性化に資するため」と題した講演を受講します。

市議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、9月1日(金) 午前10時開会の予定です。

聴覚に障がいのある方も議会を傍聴していただけます。

手話通訳者の派遣をご希望の方は、傍聴希望日の7日前までに議会事務局にお申し込みください。また、音が聞き取りにくい方へFM受信機とヘッドホンを貸し出します。



令和5年
6月定例会

15議員が市の諸問題を問う！

一般質問

1 野口 佳宏 議員 6ページ

9 河崎 周平 議員 9ページ

2 近藤 伸二 議員 7ページ

10 南谷 清司 議員 9ページ

3 豊島 保夫 議員 7ページ

11 安藤 誠 議員 10ページ

4 原 一郎 議員 7ページ

12 栗津 明 議員 10ページ

5 花村 隆 議員 8ページ

13 山田 紘治 議員 10ページ

6 堀 隆和 議員 8ページ

14 南谷 佳寛 議員 11ページ

7 佐藤 健 議員 8ページ

15 後藤 徹 議員 11ページ

8 後藤 國弘 議員 9ページ

※一般質問については議員の責任において掲載しております。
内容等に関するご意見は、直接議員へお尋ねください。

LIVE 中継

インターネットで
LIVE中継が
ご覧いただけます。



会議録検索

市議会の会議録を
検索・閲覧できます。



録画中継

インターネットで
本会議の録画中継を
実施しています。



YouTube

YouTubeでも
録画中継を
ご覧いただけます。



羽島市公共施設管理計画について



のぐち よしひろ
野口 佳宏
自民清和会

問 いきいき元気館、老人福祉センターの答申後における市の検討状況は。

答 いきいき元気館は、劣化状況判定において、特に屋根屋上や外壁、内部仕上げについて早急に補修等の対応が必要と判定されるなど、答申のとおり全体的に老朽化が進んでいることや今後の更新費等を踏まえ、廃止することを市の方針とした。廃止にあたり、同施設を使用している適応指導教室こだまについては、利用者や運営、移転先施設への影響等を踏まえ、福祉ふれあい会館2階のコミュニケーションルーム、ボランティアルーム及び調理室に移転する予定。老人福祉センターは、ボイラーや空調設備に故障が生じ、継続的に利用するために必要となる更新費等を踏まえ、廃止することを市の方針とした。廃止にあたり、老人福祉センター羽島温泉に機能の集約を図るとともに、相談機能の充実に加え、地域に密着した場所での活動である「通いの場」や「ふれあいサロン」の活動を支援していく。

今後、利用者や関係団体への説明機会を経て、令和5年9月定例会に関係議案を提出。可決されれば、令和6年3月末をもって両施設の廃止を予定している。



こんどう しんじ

近藤 伸二

自民クラブ

職員の退職について

問 職員の給与、人口あたりの職員数は。

答 令和4年4月を基準日とする本市のラスパイレシ指数は94・3で県内21市中第18位。職員数については、一般行政職は245人で、人口1万人あたり、36・51人になっている。

問 最近の職員採用者数と退職者数(定年、普通退職)については。

答 一般行政職の採用は、令和2年度8人、3年度は15人、4年度は18人。

退職者数については、自己都合退職者が令和2年度11人、3年度5人、4年度12人。消防職の自己都合退職者は令和2年度5人、3年度5人、4年度1人。

問 退職者の減少に向けての取り組みは。

答 市では、働きやすい環境づくりとして、新規、若手職員に対し、スムーズな形で職場に溶け込めるよう、部課長を含む先輩職員からの積極的な声かけの励行とともに、職員課や所属長による新規採用職員への面談、朝礼及び終礼時における職員の状況把握など、メンタル面も含めた配慮を行い、風通しのよい職場環境の醸成に取り組んでいる。組織の活性化、勤労意欲の向上、職員の能力開発や能力活用、キャリアアップ実現に役立てるため、自己申告制度を実施。

(7)



とよしま やすお

豊島 保夫

元気・羽鳥クラブ

ごみの回収について

問 2018年4月からの事業系可燃ごみの有料化に際しては、事業所などへ広く周知をされたが、その後と現在の周知方法は。

答 事業系ごみは、その種類や量の多少に関わらず、家庭系ごみとして地域の集積所に出すことはできない。市ホームページにおいて、排出事業者の廃棄物処理に関する責任について、事業系ごみの適正な処理について、周知を図っている。

学校教育について

問 学校給食の食材の高騰に対して、今後の対応は。

答 食材価格の高騰に対しては、市が負担することにより児童生徒に必要なエネルギーや栄養バランスを確保できる量や材料を備えた給食を提供するとともに、将来的には保護者に負担してもらおう適正な食材費、即ち学校給食費を検討することが求められるものと考えている。

問 学校図書館の新聞購読の充実は。

答 文部科学省策定の学校図書館図書整備等5カ年計画の整備目標を満たすため、令和5年度から予算を増額し、小学校は新聞2紙、中学校、義務教育学校は新聞3紙を配備している。



はら いちろう

原 一郎

公明党

地域活動のサポートについて

問 自治会等の地域活動における側溝清掃などを安心して実施できるように、団体保険加入等の環境整備が必要と考えるが、所見は。

答 自治会をはじめとする各種団体の活動中におけるケガや事故に対する傷害保険は、一部の自治会など、すでに個別で加入している。市としては、傷害保険加入を推奨し、安心して活動をしてもらえるよう環境整備を呼び掛けていく。

選挙のパンフレットについて

問 障がい者や高齢者など、投票所で支援が必要な場合に提示する「投票支援カード」の導入についての見解は。

答 代理投票やその他支援が必要な人で、投票までのハードルを下げる有効な手段であり、導入に向けた検討を進めていきたいと考えている。

熱中症対策の推進について

問 エアコン利用の電気代高騰への対応を含めた低所得の人への適切な支援は。

答 6月定例会に補正予算案を提出しており、物価高騰の負担軽減のため、令和5年度住民税均等割が非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円の給付金を、8月頃に支給開始する予定。



はなむら たかし
花村 隆
日本共産党
羽島市議団

市民の健康づくりについて

問 市はメタボリックシンドロームに着目し、病気の発症と重症化を防ぐことを目的に40歳以上75歳未満の羽島市国民健康保険加入者に対して、特定健康診査を実施している。令和2年度市のメタボリックシンドローム該当者割合は26・5%で、同年の県内市町村の平均値は19・9%、全国平均は20・8%であった。県内で高い街と低い街はどこか。

答 令和3年度メタボリックシンドローム該当者割合が高い市町村は、順に羽島市26・7%、笠松町24・7%、輪之内町24・2%、安八町23・6%、神戸町23・2%。低い市町村は順に白川町9・8%、高山市10・9%、飛騨市15・2%、下呂市15・7%、白川村15・9%となっている。

問 市はウォーキングマップを作成して運動のきっかけづくりに寄与しようとしている。竹鼻町には、豊臣秀吉が竹ヶ鼻城水攻めのために築造した史跡、一夜堤がある。一夜堤一周コースをウォーキングマップに載せてはいかがか。

答 ウォーキングコースは歩道があるなど安全に歩くことができるコースを設定しており、現時点では新たなコースの設定、マップの更新は予定していない。



ほり たかかず
堀 隆和
正統派クラブ

羽島市民病院の経営改革について

問 市の一般会計からの繰入金額、コロナ関連の補助金額、入院患者数と外来患者数は。

答 令和3年度の一般会計からの繰入金は、7億6944万1000円であり、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金などの収益に係る国県の補助金は、令和3年度8億4356万1000円を受領している。

1日あたりの入院患者数は、平成30年度214人、令和3年度157人であった。また、1日あたりの外来患者数は、平成30年度490人、令和3年度421人である。

問 経営形態は、公営企業法一部適用よりも全部適用の方がよいのではないか。

答 住民の医療ニーズがあることから、きわめて慎重な対応が求められると考えている。

市内幹線道路の整備について

問 新濃尾大橋と大藪大橋間の未整備区間「本田加賀野井線」の県道としての路線認定を市長は、県土整備部に伝達していただけたか。

答 明るい見通しは、厳しいという状況を承っている。



この先の道路整備は厳しい状況か



さとう けん
佐藤 健
日本維新の会

公共交通の充実に向けた取組みについて

問 これまでの民間鉄道との連携や市民の利便性向上に向けた取組みは。

答 民間鉄道との連携については、ぎふ羽島駅前フェスの実施に際し、実行委員として企画イベント興隆への尽力など、誘客を推進してもらっている。また、市民の利便性向上の取り組みとしては、のぞみ号・ひかり号停車促進協議会などを通じ、鉄道事業者への要望活動を実施。

問 公共交通の利用の拡大に向けた考え方は。

答 鉄道、バス、タクシーなどの交通機関の利用者がそれぞれに増加することで相乗効果を生み出していくことが重要と考える。また、地域公共交通網形成計画に基づくコミュニティバスの利用促進事業として、高校生通学定期券購入費補助や、65歳以上の運転免許証を自主返納した人へコミュニティバスの1年間の無料乗車証または名鉄近鉄バスの1万円分の乗車券を交付。

国立国会図書館納本制度への対応状況について

問 令和4年度及び近年における納本状況は。

答 「市議会議事録」「羽島市民病院紀要」について納本し、近年は「羽島市第六次総合計画後期実施計画」などについて納本している。



ごとう く に ひろ

後藤 國弘

自民清和会

財政について

問 財政の安定化対策のこれまでの成果と今後の考え方については。

答 3年間で財政基盤が強化され、安定した財政運営が図られてきたものと考えている。一方で、次期ごみ処理施設の建設や市民病院の維持、経営改善など、重要事業による将来的な財政負担の増加とともに、物価高騰に十分注意を払っていく必要がある、持続的で安定した市政運営を行う観点から、継続して取り組んでいく。

問 歳入確保と歳出削減の対策は。

答 歳入確保策としては、受益者負担の適正化を進めるものとし、税外収入確保策として、クラウドファンディング等を含め、他自治体の優良事例等を調査研究し、積極的に取り入れていきたい。歳出削減策としては、公共施設等の照明のLED化及び太陽光発電設備の導入調査を行い、結果、費用対効果が十分に発現できると判断できた施設には、重点的な投資を行い、更なる電気料金の削減を図っていきたいと考える。

問 閣議決定された「2023骨太の方針」では、地方創生臨時交付金も平時に戻す方針のようだが、市における中期財政見通しの考えは。

答 秋に策定する中期財政見通しは、国の方針も踏まえ調整を進めていきたいと考える。



かわさき しゅうへい

河崎 周平

自民清和会

美しきまちづくり条例について

問 鳥害などによりごみが散乱している集積所があるが、対策は。

答 市では、集積所を管理する自治会がごみネット等を購入する際の費用に対し、補助金を交付している。また、散乱被害後の処理のため、令和5年度から、希望する自治会等に可燃ごみ袋を無償で配布している。今後は、有効な鳥害対策をまとめ、市のホームページに掲載し、啓発に努めていく。

災害対策におけるDX化について

問 市民への防災情報提供におけるデジタル化の対応は。

答 市民への情報伝達は、テレビ、ラジオ、携帯電話アプリといったメディアに情報を一斉配信できるLアラートの他、ホームページ、はしメール、LINE、フェイスブック、ツイッターなど複数媒体によるクロスメディアで行っている。大雨や台風では広報無線は聞きづらいことから、視覚的に把握でき、市外でも情報を確認できる媒体の普及啓発にも努めている。また、令和3年には、指定避難所の混雑状況をホームページから見ることができるようシステムを導入し、情報のリアルタイム性を担保している。



みなたに きよし

南谷 清司

自民清和会

羽島市の今後の農業について

問 「元気な間は稲作を続けるつもりだけれど、病気になったり死んだりしたら後継者がいないので、今やっている水田がどうなるか心配だ。他の稲作の担い手も手一杯だったり、高齢になっていたりして、代わりにやってくれそうな人は知らない。このままでは耕作放棄地になってしまうような気がする。一体どうしたら良いのか。」という稲作の担い手の問いに対し、市はどのように答えるのか。

答 農地中間管理事業を活用した農地の貸借権設定方法を案内する。この事業は、農地中間管理機構が農地の受け皿として農地を借り受け、担い手に農地の貸し付けを行う制度。同事業を活用した農地において、担い手が不在となった場合、機構が次の担い手の確保に向けた調整を行う。

羽島市の教員の働き方改革について

問 市における、今までの取組結果や今後の取組内容、実施計画などを整理して、広く公表し、プラン策定後は、改定版を毎年度発表しては。

答 教職員一人一人に届き訴えかけるよう、成果や課題などを示すとともに、効果的な取組みや改善すべき業務などを加え、毎年更新する。



あんど まこと
安藤 誠
自民清和会

おむつの自動販売機とおむつのサブスクについて

問 現在、様々な場所で飲料水と一緒に小分けされた赤ちゃん用おむつが入っている自動販売機が設置されている。急なおむつ替えや災害時にも利用でき、特に子どもが水遊びや砂遊びをする公園では、地域の支援体制が強化され、少子化対策の一助になると思う。コスモパーク羽島及びコッペ亭公園で設置することについて考えは。

答 自動販売機の契約更新時など、時期を見計らい検討をする。また、文化センター等、目の付きやすいところに設置してはどうか、先進事例等も参考に検討したいと思う。

問 おむつのサブスクリプションは、保護者が契約し、業者が幼稚園等へ配送するシステムで、現在、おむつ1枚1枚に名前を書き、保育士が園児ごとに管理している。このサービスを利用すると園児ごとに管理せずすみ、負担軽減にもつながる。西部幼稚園における現状は。

答 現在、西部幼稚園では導入していない。おむつの使用期間が短く、要望をもらっていない。今後、他市町の状況や保護者からの要望を注視し調査研究をしていきたいと思う。



あわづ あきら
栗津 明
自民クラブ

職員のコンプライアンスについて

問 一般事務に当たらないことを上司の指示に従い仕事させることは、上司の権力を行使することにならないか。令和4年9月16日に市長が記者会見をセッティングしたが、明らかに市長が権限を発揮し、倫理、社会規範から逸脱した行為で、コンプライアンス違反ではないか。

答 具体的にどのような行為を指しているのかわからない点も多く、現段階において、コンプライアンス違反等といった認識は持っていない。

濃尾大花火について

問 濃尾大花火は、各々の実行委員会の予算で打ち上げていた。一宮市単独の経費で打ち上げるのに、市が打上げ場所を許可しないのは。

答 市に河川敷の許可の権限はない。

危険な通学路について

問 市が危険と認識している通学路は。また、通学路の変更の責任は、教育長なりにしないと、学校長から変更しにくいと思うが。

答 各学校の通学路点検で把握した危険箇所は23カ所。教育委員会は、各学校から報告を受けた変更内容について確認するとともに、変更後の安全確保など、通学状況を見届けている。



やまだ こうじ
山田 紘治
自民クラブ

旧庁舎について

問 旧庁舎は、羽島市出身の建築家、坂倉準三氏の設計で、昭和34年に羽島市合併記念事業として建設され、日本建築学会賞を受賞し、ドコモモジャパン100選にも選定された。同氏設計の神奈川県立近代美術館が、令和2年に国の重要文化財に指定され、専門家の間で、次の可能性は大いにあると言われている。旧庁舎を利活用する場合、なぜIs値0・9を確保し、同0・6ではいけないか。

答 Is値0・6の施設では、大地震後、構造体の一部が破損もしくは変形する可能性があり、同0・9以上が望ましいものと考えている。

新設道路(平方地区)の安全対策について

問 新設道路の交差点への信号機設置は。

答 地元自治会からも要望をもらっており、交通状況等を確認し、岐阜羽島警察署を通じて、公安委員会への取り次ぎを行っていく。

竹鼻中心市街地の活性化について

問 古い町並みを生かした観光の拠点整備計画策定の考えは。

答 引き続き、市観光協会ははじめ、地域の人々などと連携し、にぎわいの創出に努めていく。



みなたに よしひろ
南谷 佳寛
自民清和会

羽島市制施行70周年について

問 羽島市制施行70周年記念のイベントは。

答 令和6年4月1日をもって市制施行70周年という節目を迎える機会を捉え、これまでの先人の歩みに感謝し、歴史・文化・自然やまちづくりの成果など、市の魅力を再確認するとともに、市民とともに新たな羽島市の礎を築く第一歩として、「ともに未来へ、共創のまち羽島」をメインテーマとして掲げ、「共感」「共育」「共動」の3つのコンセプトに基づき、広く市民が参加し交流の深化につながることを。市の魅力を生かすとともに新たな魅力を創造し、市内外に広く情報発信すること。SDGs等、次代につながる概念が市民に浸透するものであることの視点を踏まえ、今後の具体的な事業を検討していく。

PTPシートについて

問 錠剤などをプラスチックとアルミニウムで挟んだ包装資材、PTPシート回収の考えは。

答 PTPシートを分離する技術を持つ事業者は限られ、処理能力等に課題があることから、市としては、回収は現時点では考えていないが、実証実験の成果や課題等について随時情報収集に努めていきたいと考えている。



ごとう とおる
後藤 徹
公明党

糖尿病対策について

問 市において、直近の糖尿病におけるSMR(標準化死亡率)値は。

答 市におけるSMR値は、平成28年から令和2年までの間で、全国の糖尿病による死亡率を100として、男性が106・2、女性が173・0となっている。

問 市ホームページに、糖尿病リスク予測ツールのリンク表示をし、このツールをQRコード化して、受診案内や結果表に表示するなど活用促進し、市民の意識啓発を行うことは、糖尿病予防対策の有効な取組のひとつと考えるが。

答 糖尿病リスク予測ツールについては、簡易な方法で将来の糖尿病の発症リスクが予測できることから、市のホームページに掲載して、市民の意識付けに役立てていきたいと考える。

問 1型糖尿病の幼児、児童生徒への対応について、通常の学校生活及び宿泊研修や校外学習も含め、看護師などを派遣する等、保護者の負担軽減する仕組み作りをすべきと考えるが。

答 今後、自己注射ができない幼児、児童生徒に対し、家庭と連携を取りながら、養護教諭をはじめ、看護師資格を有する教職員が対応するとともに、宿泊を伴う学習においては、保護者や看護師の同行など適切な対応に努めていく。

羽島市議会議員政治倫理審査会

- ◎南谷 佳寛 ○近藤 伸二
- 佐藤 健 南谷 清司
- 原 一郎 野口 佳宏
- 後藤 國弘 花村 隆

(◎)委員長 (○)副委員長

羽島市議会議員政治倫理審査会は、羽島市議会議員が羽島市議会議員政治倫理要綱に著しく違背し、政治倫理に反するおそれが生じた場合において、これを審査するものです。豊島保夫議員が令和5年4月23日執行の羽島市議会議員選挙に際して配布される選挙公報に「社会福祉士」「児童福祉司」と所持していない資格を掲載したことが政治倫理に反すると考えられることから、羽島市議会議員政治倫理審査会を設置し、審査を行いました。

審査会は5月19日に正副委員長の互選、6月2日に豊島議員への事情聴取、6日に委員からの質疑、豊島議員からの弁明があり、審査の結果、政治倫理に反する事実があると認め、羽島市議会議員政治倫理要綱の遵守を求める措置をすることを決定しました。その後、議長への審査結果報告書の提出並びに豊島議員へ審査結果を通知し、6月定例会最終日に委員長から審査会の概要と結果が報告されました。

羽島市議会議員政治倫理審査会の詳細はホームページをご覧ください。



市議会ホームページ

第3回(6月)定例会 議案の審議結果

◎…全会一致で可決 ○…賛成多数で可決 ×…賛成少数で否決

| 議案番号 | 件名 | 審議結果 | 議案番号 | 件名 | 審議結果 |
|-------|---|------|-------|--|------|
| 報第3号 | 令和4年度羽島市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について | — | 議第51号 | 羽島市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について | ◎ |
| 報第4号 | 令和4年度羽島市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について | — | 議第52号 | 羽島市税条例の一部を改正する条例について | ○ |
| 諮第3号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について | ◎ | 議第53号 | 羽島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び羽島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | ◎ |
| 諮第4号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について | ◎ | | | |
| 議第34号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第54号 | 羽島市介護保険条例の一部を改正する条例について | ◎ |
| 議第35号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第55号 | 羽島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について | ○ |
| 議第36号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第56号 | 羽島市火災予防条例の一部を改正する条例について | ◎ |
| 議第37号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第57号 | 令和5年度羽島市一般会計補正予算(第3号) | ◎ |
| 議第38号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第58号 | 令和5年度羽島市病院事業会計補正予算(第1号) | ◎ |
| 議第39号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第59号 | 令和5年度羽島市水道事業会計補正予算(第1号) | ◎ |
| 議第40号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第60号 | 令和5年度羽島市下水道事業会計補正予算(第1号) | ◎ |
| 議第41号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第61号 | 動産の取得について | ◎ |
| 議第42号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第62号 | 市道路線の変更について | ◎ |
| 議第43号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第63号 | 市道路線の認定について | ◎ |
| 議第44号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第64号 | 令和5年度羽島市一般会計補正予算(第4号) | ○ |
| 議第45号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 請第4号 | インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書 | × |
| 議第46号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 発議第6号 | 地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分事項について | ◎ |
| 議第47号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | | | |
| 議第48号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | 議第50号 | 羽島市選挙管理委員及び同補充員の選挙について | 選挙 |
| 議第49号 | 羽島市農業委員会委員の任命について | ◎ | | | |
| | 羽島市職員の給与に関する条例及び羽島市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について | ◎ | | 議員派遣について | ◎ |

議案の賛否一覽

※賛否が分かれたもののみ掲載しています。

| 議案番号 | 件名 | 審議結果 | 河 | 安 | 後 | 佐 | 南 | 粟 | 原 | 安 | 川 | 野 | 後 | 堀 | 藤 | 豊 | 南 | 花 | 山 | 近 | |
|-------|--------------------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|
| | | | 崎 | 藤 | 藤 | 藤 | 谷 | 津 | 一 | 井 | 柳 | 口 | 藤 | 隆 | 川 | 島 | 谷 | 村 | 田 | 藤 | |
| | | | 周 | 誠 | 徹 | 健 | 清 | 明 | 郎 | 智 | 雅 | 佳 | 國 | 和 | 貴 | 保 | 佳 | 隆 | 紘 | 伸 | |
| | | | 平 | | | | 司 | | | 子 | 宏 | 弘 | 和 | 雄 | 夫 | 寛 | 隆 | 治 | 二 | | |
| 議第52号 | 羽島市税条例の一部を改正する条例について | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | |
| 議第55号 | 羽島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | |
| 議第64号 | 令和5年度羽島市一般会計補正予算(第4号) | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 議 | ○ | ○ | ● | ● | ● | |
| 請第4号 | インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書 | × | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ● | ● | ● | ● | 議 | ○ | ● | ○ | ● | ● | |

発行：羽島市議会
 〒501-6292 羽島市竹鼻町55 TEL (392) 1111 FAX (391) 1733 <https://www.city.hashima.lg.jp>
 編集：広報広聴委員会